



すずらん

たけおさんが、きょうしつに すずらんを
もって きました。

「わあ、きれい。」

かよさんが いうと、

「いい においが するね。」

と、みんなも おおよろこびです。

でも、しばらくすると とうばんの

ひとたちが、すずらんに みずを やるのを

わすれるように なりました。

あるひの ことです。たけおさんは、



みずのみばで、かよさんが ひとりごとを
いいながら、すずらんに みずを やって
いるのを みました。

「すずらんさん、のどが かわいて
いたでしょ。あなたも じぶんで
みずを のみに こられると いいのにね。」
つぎの ひ、たけおさんは、あさ
がつこうに いくと、すずらんに いっぱい
みずを あげました。

(作 さく 北海道編集委員会 / 絵 え イラストメーカーズ・町田ねる まちだ)

- 1 かよさんの ことばを きいて、たけおさんは どう おもったかな。
- 2 いきものに やさしく できた とき、どんな きもちに なっただろう。